

センターだより

臨床検査室特集 (No.2024-56)

2025年4月2日
岡崎市医師会公衆衛生センター

小児科の会員のご協力により『岡崎市感染症サーベイランス』を実施しております。
日頃の診療にお役立ていただければ幸いに存じます。



岡崎市感染症サーベイランス

2025年3月24日～2025年3月30日（2025年12週）

報告数288→244でした。
RSウイルス24→20、咽頭結膜熱3→6、A群溶連菌咽頭炎23→30、
感染性胃腸炎160→133、水痘0→3、手足口病0→1、伝染性紅斑4→1、
突発性発疹2→7、ヘルパンギーナ0→0、流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）0→2、
インフルエンザ37→14、COVID-19 35→27でした。
今週のランキングは、1. 感染性胃腸炎、2. A群溶連菌咽頭炎、3. COVID-19で
した。



中部：インフルエンザ A（1名）、インフルエンザ B（1名）、マイコプラズマ（6名）
東部：インフルエンザ B（1名）
南部：ヒトメタニューモウイルス（11歳男）、インフルエンザ B（2名）
西部：インフルエンザ A（1名）、マイコプラズマ（2名）、ヒトメタニューモウイルス（1名）
北部：インフルエンザ B（3名）、ヒトメタニューモウイルス（2名）

	～6m	～12m	1	2	3	4	5	6	7	8	9	～14	～19	20～	合計
RSウイルス感染症	5	1	6	5	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	20
咽頭結膜熱	0	0	2	1	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	6
A群溶連菌咽頭炎	0	0	0	0	0	10	4	1	5	4	2	3	0	1	30
感染性胃腸炎	1	5	12	14	13	17	15	7	12	10	11	15	0	1	133
水痘	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0	3
手足口病	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
伝染性紅斑	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
突発性発疹	0	5	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2
インフルエンザ	1	0	0	0	0	0	0	0	1	4	1	3	1	3	14
COVID-19	2	4	3	2	2	1	0	0	1	0	0	1	0	11	27
合 計	7	11	22	20	17	30	21	8	18	18	16	23	1	5	244

地域別定点あたりの件数							
	中部	東部	南部	幸田	西部	北部	全市平均
RSウイルス感染症	1.7	0.7	1	1.3	1	1.5	1.2
咽頭結膜熱	1.3	0.3	0	0	0.3	0	0.4
A群溶連菌咽頭炎	2.7	0.7	1	1.7	2.7	2	1.8
感染性胃腸炎	18.3	5.7	5.7	3	5.7	9	7.8
水痘	0.7	0	0.3	0	0	0	0.2
手足口病	0	0.3	0	0	0	0	0.1
伝染性紅斑	0	0	0	0.3	0	0	0.1
突発性発疹	0	0.7	1.3	0	0	0.5	0.4
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	0.0
流行性耳下腺炎	0	0	0	0.3	0.3	0	0.1
インフルエンザ	0.7	0.3	0.7	0.7	2	0.5	0.8
COVID-19	1	2.3	1.7	0.3	2.3	2	1.6

【資料提供：岡崎小児科医会】

